



富澤慎哉副会長逝く

甘
名
石

調布稻門会
会長 林 貞夫

調布市上石原2-28-17
電話 0424-82-2232

調布稻門会の設立から実務の柱として活動されていた富澤慎哉・副会長・昭和17・商が、1998年(平成10)8月3日逝去された。享年78歳。

私と富澤さんとの出会いは、昭和五六年調布稻門会の創立からであります。その後調布市観光協会の会長になられてから、更に深いお付き合になりました。富澤さんは、調布は観光資源いろいろあるのに、どうして観光事業振興や育成が遅れているのだろうかと考えておられたらしく、とき折そんなど先頭に立って会を盛り上げてこ

亡き富澤先輩を忍んで

富澤さんが、調布市の出身である近藤勇にまつわる史実や史跡を明らかにし、観光の目玉にしようとして創られた「近藤勇と新選組の会」の会長に推されたのが、昭和六三年で

した。

富澤先輩は、自分自身全く病気をしたことがないと自信満々の活動家でしたし、他人の悪口は絶対言わず、どんな愚痴でも素直にきいてくれるやさしさを兼ね備えた人だっただけに無理して仕事をし過ぎたのかも知れません。

富澤慎哉さんを偲ぶ

竹下堯二
三田会

この冥福をお祈りいたします。

富澤先輩は、このように調布稻門会、調布市観光協会、近藤勇と新選組の会、のはか深大寺、青潤神社の総代等いろいろの要職を兼ね常に多忙であったにも拘らず、会報に原稿を寄せられ、総会をリードし、また「ふるさと祭り」では新選組パレードの先頭に立って会を盛り上げてこ

した。

富澤先輩は、富澤さんが責任総代をしておられた深大寺の住職より受けた「興岳院玄徳慎行大居士」の戒名によく表わされていると思います。

「興岳院」は浮岳山深大寺を戦後に寄せられ、総会をリードし、また「ふるさと祭り」では新選組パレードの先頭に立って会を盛り上げてこ

ました。

富澤先輩は、富澤さんの人柄や足跡は、富澤さんが責任総代をしておられた深大寺の住職より受けた「興岳院玄徳慎行大居士」の戒名によく表わされています。

彼は調布市にある「近藤勇と新選組の会」の会長をやっておられたからである。

彼の風貌は正に志高き武士の佛が化し、調布市の名家でもあり各方面で活躍された方だったので大変立派な葬儀であった。私達参列者は寺の庭に張った大きなテントの中に着席し、読経を静かに聞きながら生前の思い

からその実が大きな音を立ててテントに降って来た。しばし降り続いたその音はあたかも富澤さんが私共に行いをしたということと住職の「玄」の一字をいただいたこと、また「慎」行」とは勿論富澤慎哉さんの慎であるが、昭和五十三年天台宗總本山比叡山延暦寺の山田惠諦坐より戴いた法名であること、そして「大居士」は院殿大居士（昔は大名級のみ使用許諾）に続く位で深大寺での大居士位は始めてとか。

この戒名は少なくとも五年位後にしてほしかったと思っておりますし、富澤さん自身も眞面目に納得ゆくまで検討するタイプ、決断した仕事は自分の手で成し遂げたかったに違いありません。無念だったと思います。生前何事にも積極的で、しかも真摯にとり組んでこられた富澤さんに相応しい、人柄が忍ばれる素晴らしい賜りものであると思います。

彼と私の出会いは調布稻門会、調布三田会の接点にあった。たしか平成三年私が三田会の会長に指名された総会に稻門会から富澤さんが賓客としてお出になりその後色々の総会や種々のイベントに招待しあって親しさが増して行った。

或年彼から稻門会の学報に「何か書いてくれ」との御依頼があり、お断りし切れず『早慶の親しさ』と或時は激しい斗争』について迷文拙文を彼に送った。私の方からは三田会報に「新選組」についての逸話を彼に書いていただきたいとお願い一文を頂戴した。

彼は調布市にある「近藤勇と新選組の会」の会長をやっておられたからである。



より五、六年早く結成され、林会長、富澤副会長のゆるぎなきコンビのもとその組織を誇っていたのである。

富澤さんは主として会計を担当され、又三田会とのパイプ役として尽力された。

特に毎年年末の調布市福祉バザーには、稻門、三田と隣り合ったテントに商品を山の様に持ち込み各会員が必死に売上げに努力するのである。秘かに売上の早慶戦が行われて、その売上を市の社会福祉協議会に寄付し一年の行事が無事終了するのであるが稻門会のテントにはいつも富澤さんの姿があり各会員を励ましていた事が思い出される。

今年のバサーに彼の姿が見られぬのは如何にも残念且つ淋しい。彼を失った事は稻門会にとって大変な損失だが、三田会にとつても又大きな痛手と云わねばならない。

ただただ御冥福を祈るのみである。

今年のバサーに彼の姿が見られぬのは如何にも残念且つ淋しい。彼を失った事は稻門会にとって大変な損失だが、三田会にとつても又大きな痛手と云わねばならない。

今年のバサーに彼の姿が見られぬのは如何にも残念且つ淋しい。彼を失った事は稻門会にとって大変な損失だが、三田会にとつても又大きな痛手と云わねばならない。

今年のバサーに彼の姿が見られぬのは如何にも残念且つ淋しい。彼を失った事は稻門会にとって大変な損失だが、三田会にとつても又大きな痛手と云わねばならない。

今年のバサーに彼の姿が見られぬのは如何にも残念且つ淋しい。彼を失った事は稻門会にとって大変な損失だが、三田会にとつても又大きな痛手と云わねばならない。

今年のバサーに彼の姿が見られぬのは如何にも残念且つ淋しい。彼を失った事は稻門会にとって大変な損失だが、三田会にとつても又大きな痛手と云わねばならない。

富澤慎哉君の思い出

稻田 瞳
昭17・理工

富澤慎哉君の追悼文を書いてほし

いと依頼があった時、たまたま東京府立第九中学校創立七十周年記念誌が届き、読んでみると我々が学び育つた古き良き五年間の思い出が昨日の

ようすに蘇り、又富澤君が寄稿した文

章もあって偶然とは云え何かの因縁かと思われる所以旧制中学時代のことを書いて追悼文に替えることにしようと思う。

我々は昭和七年四月に九中に入学し同十二年三月に卒業した。在校中昭和七年五月、五一五事件、同十一月に二二六事件が発生し「昭和維新」に移りつつ、遂には第二次大戦に入ると云う波瀾に満ちた時代に突入すると云う波瀾に満ちた時代に青春を過ごしたのである。

しかし九中生の五年間は豊かな世間とは裏腹に春風駘蕩の雰囲気の中で過したようだ。これは九年生が新設校であり我々が入学した時やっと校舎が完成して、一年生から五年生迄全部の生徒が揃った。当然のことながら先生達はリベラリスト富澤君とは二年生・三年生と五年生と五年間の中、三年間同じクラスでいた為ではないかと思う。

富澤君からは「私は英会話の時間が長い」と云ふのが印象的である。この講師は若きイギリスの美人教師E.S.カーカム先生、クラスのいたずら子の君が家から持ってきたかんしゃく玉(直経一・五センチぐらい)を授業中に机の上でナイフで半分に切った途端の爆発。丁度入口の木製の扉を廊下に力一杯叩きつけたようならなかつた。

富澤君も私も剣道を選んだので彼

とはよく稽古をした。晩年の彼の風貌体格は中学の頃と余り変わりなく丸顔で太っていたが身長は低かった。

そのため剣道の防具は彼には少し大きすぎた。しかし瞬発力に優れていて彼の「突き」は定評があった。後

かと思われる所以旧制中学時代のことを書いて追悼文に替えることにしようと思う。

富澤君は英会話が得意で当時の英会話の先生は女性の英国人であった。教室の席順は身長の順で富澤君の席は最前列の中央であったと思う。英会話の授業の始めに先生が「ミスター富澤今日は何日の何曜日ですか」と出問するのが常で彼は先生のお気に入りであった。恐らく丸顔の童顔が最前列に座っているので目立ったのである。又授業は富澤君を含む三人の生徒との会話が主で我々はその会話のやりとりを聞いていただけで、時々指名で出問されるとしどろもどろで回答すると云う不運以外はなんのりしたもので主役は富澤君であった。

九中卒業後私も早大に進んだ。昭和四十七年に調布に移り住み調布稲門会に入会した。昭和五十八年頃から稲門会のゴルフで富澤君と一緒にラウンドしたことも幾度かあったので、時々指名で出問されるとしどろもどろで回答すると云う不運以外はなんのりしたもので主役は富澤君であつた。

昭和六十一年に九中時代の友人に誘われて三五会(九中昭和十二年卒のクラス会)に初めて出席した時富澤君も出席していてやっと級友であることを思い出した。卒業アルバムを見たら確に一緒に写っていた。

『たしか二年生の英会話の時間、下富澤君の記述である。

調布に住んで早四分の一世纪を超えてしまった。富澤君の思い出はまだあるが調布在住の唯一人の級友を失なった今は富澤君の「冥福を祈るのみである。

任の日野先生が教室に来られ、○君が頭から怒鳴られると誰しも思ったが全然怒らない。逆に「いたずらは

良いとは言えないが、皆ピクピクするな」と勧まされた以上。

調布市長 吉尾 勝征
昭43・法

稻門会の新年号の原稿を依頼され、何を書いてよいのか、正直いって戸惑いました。

新年号だから、「明けましておめでとうございます。」と書き出すのがどうございます。それだけ、私にとって大事な人を失いました。

暑いさなかの8月24日、深大寺の本堂にて告別式が営まれ永遠のお別れをしたのですが、今でも信じられないのです。

お別れのごあいさつを思い出しながら、今は机の上で富澤さんに語りかけています。

『深大寺が大好きで、調布の将来に大きな夢を持っておられた富澤さん』

まがったことが嫌いで、き然とした人生を貫かれながらも、いつもやさしさをもって、私たち後輩をご指導いただいた富澤さん。

8月6日の調布の花火大会も見事に打ち上げ時間の7時半にピタッ

と雨がやみましたね。さすがだと私は思いました。

7月には市長選挙がありましたが、その直前の6月に紺堂の「自宅をお訪ねした時も、わざわざ玄関まで出向いてお話し下さいましたね。

また、その当時、余り無理のできないお体だったのに、私の事務所まで来ていただきて、頭が下がる思いで一杯でした。

「会社をやめたら暇になるかと思つたら、その何倍も忙しくなった。」と富澤さんは良く話しておられました。花火大会、近藤勇と新選組、年末の福祉バザー、自民党の調布支部、自治会、深大寺の総代、そして早稲田大学OBの稻門会など、どれをとっても先輩は一生懸命取り組んで私たちをご指導くださいました。

今、富澤さんが種をまかれたこれら数々の事業は、後輩の皆さんに一致協力されて、少しずつ根を張り、立派に花を咲かせようと頑張っていますよ。

調布市にとっても、私にとっても、かけがえのない富澤慎哉さんであります。私が、私たち自身が更に頑張ることしか、恩返しの道はないのです。本当にお世話をなりました。ありがとうございました。』

ここに改めまして、生前の富澤さんのお人がらと、ご功績を偲び、ご冥福をお祈りいたしまして、兎年の

新年にあたり、今年も頑張りますと誓い申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

紺碧のもと、

いつも前向きな活動を』

会長 林 貞夫

昭25・法

調布稻門会会員の皆様には、よい

お年を迎えることからお慶び申しあげます。

さて、昨年は、文字通り不況一色

のなかで、金融資本の整備や、三次

にわたる景気刺激政策などが次々に打ち出され、二十一世紀に向けて、

本腰を入れた経済諸対策の結果へと踏み出した年でありました。

また、我が母校・早稲田大学のス

ポーツ関係でも、僅かにワールドカッ

プ・サッカーに岡田監督が起用され

たこと以外、これはどいうニユースもなく、寂しい一年であります。

加えて、名門校であり、万人周知

の「早稲田実業高校」が、少子化の風潮の前に、学校を活性化する起爆

剤として「男女共学制」と、学校名

を早実の名を残した「早実学園」に改名する案が出ておりますが、我々

オールドボーイにとっては、誠に心寂しい思いがいたします。できれば、

元の名を残して頂きたいと思います。

本年度、新年の「紺碧」に、願わ

くば、箱根駅伝の快挙を、そして、「優勝」の二文字と勝利の美酒が汲み交わせるよう、是非、後輩の頑張りを

期待いたします。

さて、三多摩稻門会の組織は、昨年、狛江稻門会が発足し、本年は清瀬・福生の各稻門会が生まれる予定

かかる組織充実の動きのなかで、と聞いております。

こそ出来ませんでしたが、男子二名の新会員が誕生致しました。

その他、年間を通して、地域のチャラ・来賓挨拶と進み、富澤慎哉副会長による会務報告・会計報告・他で

リティゴルフへの参加、恒例の年末年始・来賓挨拶と進み、富澤慎哉副会長による会務報告・会計報告・他で

リティゴルフへの参加、恒例の年末年始による会務報告・会計報告・他で

18時より調布市文化会館『たづくら』にて開催。

総会は型通り、津田弘教幹事の司会で、開会の辞・会長挨拶・来賓紹介・来賓挨拶と進み、富澤慎哉副会長による会務報告・会計報告・他で



第17回調布稻門会総会開催

前田 利民
昭48・工研

福祉バザーに参加



12月6日(日)第21回調布市福祉まつりに調布稲門会は三田会、白門会、駿台会と軒を並べ参加しました。会員有志の提供物品は、前年比倍増となり、12月3日の値付け作業は、半日を費やす作業となりました。今回から、参加団体の中から実行委員を選出、社協と共に運営を行うこととなり、当会より津田が、放送担当として本部で司会、進行を受け持ちました。当日は雲一つない好天に恵まれお陰様で盛況でした。川島・河野幹事を始めとする13人の皆様のご協力で終了時限前に完売し、甘酒で乾杯しました。

寄付物品の提供と販売に格別の尽力をしていただいたOB並びに関係諸氏に厚く御礼申し上げます。売上金は社会福祉協議会へ12万円余を寄付致しました。

【津田弘教】

三多摩稲門会ゴルフ会開催

優勝 森本博文(東久留米)
準優勝 香山弘之(調布)

三位 岩本幸一郎(田無)

月五日に開催された三多摩稲門会長会の懇親会席上、田無稲門会より三多摩各稲門会の交流と懇親を深め

るため、親睦ゴルフ会の提案があり全会一致で開催が決定されたものです。更に同席の早稲田大学奥島総長より早稲田大学総長杯が発表され、井・国分寺・田無が決まり、十一月十八日桜ヶ丘CCにて各稲門会4名による対抗戦にて開催されることとなつた。

当日は無風快晴の絶好のコンディション。参加十五稲門会五十八名により熱戦の火蓋が切られた。調布からは林会長、山田悦朗、香山弘之の三名が参加(残念ながら一名欠席)し、地元の理を活かして善戦した。

プレー終了後、熱戦の汗を流し、懇親パーティーに移った。最初に田無稲門会浜野会長によるご挨拶・開催までの経過説明の後、会場をお世話頂いた稲城川島会長のご発声により乾杯を行い、成績発表に移った。

先ず各稲門会四人の代表中上位三位による団体戦は、続いて個人戦はネットスコアによ

り決まり総長杯は東久留米に授与された。調布チームは健闘むなしく四位と一步のところであった。

優勝 東久留米
準優勝 保谷
三位 田無
優勝 東久留米



【香山弘之】

第17回調布稲門会総会出席者

【来賓八名】

【早稲田大学二名】副総長・石塚博司、校友会事務局・野地整

【調布三田会六名】名誉会長・小津正隆、会長・高田保雄、前会長・名和道男、副会長・福島子冬、幹事長・橋本定明、副幹事長・矢田部満

【三多摩地区稲門会十五名】稻城稻門会会長・川島二郎、國立稲門会会長・桜山隆一、国分寺校友会会长・須田茂雄、同副会長・永元作一、同副幹事長・野村ヨシコ、小平稲門会事務局長・松長義隆、立川稲門会会长・鈴木健一、同副会長・鷲海量良、多啓子、三鷹稲門会会长・三室隆英、八王子稲門会理事・酒井陸紀、昭島稲門会会長・内田順也、

【会員・同伴・学生六十三名】川島秀子、棚橋恵美、山中洋子、水谷務、富永夫人に加えて、青木一彦、石澤文夫、磯田要、出下繁雄、稻田睦、大友美美子、大谷暁、大須賀明、笠原昌夫、金津彰一、木村栄三郎、川島義幸、河野瑠美、小林耕一、神谷昌利、唐川勝、倉田実、河野治郎、香山弘之、川岸正明、嶋田太郎、芝崎光男、白川準一、関根勝彌(泊江)、園田光司、武田良一、棚橋英一、塚田重雄、津田弘敦、寺沢剛毅、鶴田克彦(泊江)、富澤慎哉、富永昌夫、内藤重勝、中園純隆、中野完一、中村俊一、濁川寿次、野口邦子、野地勲、早川政夫、林貞夫、土方貢、藤山吉和、寶珠山琢、萩谷京平、樋口美作、船尾和三、前田利民、村上誠一、元木勇、諸岡不二男、舞木孝治、山中衛、山田悦郎、吉川宏、吉尾勝正、渡辺宏。

(以上 八十六名)
【前田利民】

調布稲門会

堀紙管株式会社

〒182-0034 東京都調布市下石原三-六二-一
電話(0424) 87-1-151(代)
FAX(0424) 87-1-154

林建設株式会社

〒182-0035 東京都調布市上石原一一〇-一
電話(0424) 86-1-111(代)
取締役社長 林貞夫

不動産賃貸

代表取締役 中村俊一

〒182-0026 東京都調布市小島町二-五六一
電話(0424) 82-1-1033

おさしみ・高級鮮魚・仕出し

魚金

〒182-0024 東京都調布市布田一-四五-一
電話(0424) 87-1-190-142番

新車・中古車販売(国産・輸入)
車検・一般整備・板金・塗装

京王百貨店調布外商営業所

〒182-0024 東京都調布市布田一-四五-一
電話(0424) 87-1-190-142番

石井自動車株式会社

〒182-0006 東京都調布市西つつじヶ丘2-15-1
電話 03-3300-8332
FAX 03-3300-8323

麻雀

関 信明
昭33・一商

11月28日(土)に第44回例会を開催し、
本年度の大会を締めくくりました。
参加者12名にて優勝を競い、関口憲
三さんが栄冠を勝ちとりました。

最初の頃は五卓を囲む盛況でしたが
が、最近では三卓開催が常となり
ささか寂しさを感じます。常連の山
沢さん、大谷津さん、柴田さん、栗
原さんらが鬼籍に入り新規の参加者
が少ないので原因なのでしょう。

麻雀は囲碁、将棋と異なり、駒落
や置石で実力差をつけて勝負するの
でなく、対等に戦かれるゲームなの
で、運が加担して実力の評価を上げ
てくれる楽しみがあります。

例会は年3回開催し、半チヤン4
回、約4時間の対戦です。ゴルフ同
様人柄がそのままですので親しみが
一層増し、稲門会の結びつきも深く
なるものと思います。

麻雀の醍醐味は、配牌から聴牌に
組みたてる楽しさ、瞬時に判断する
難しさ、34種の牌のなかからたった
数種の当たり牌を打ちこむ恐ろしさ、
同じ手が二度とない新鮮さにあるの
でしょう。私はかつて、九連宝燈の
9面張、国士無双の13面張であがつ
た時の興奮が忘れられず、いつも新
たな気持で卓を回んでいます。最近、
麻雀人口も下げ止まり、巾広く、拡
がりはじめているとも聞かれます。
どうか暇をつくり麻雀同好会に参加

してみてはいかがでしょうか。次回
から堀龍之介さんから幹事を引き継
ぐ事になりました。関信明と関口憲
三に入会のご連絡をお願い致します。
堀さん長い間大変ご苦労様でした。

硬式テニス

岩崎 英夫
昭34・理工

中高年となりますと、運動して身
体を動かすよりも口のほうが活発に
動く傾向があるようです。

やはり健康で楽しい人生を送るには
適度の運動が必要だと思いますが、
なかなか思うようにいかないのが実
状ではないでしょうか?

我々の稲門会のテニスは口半分手
半分で楽しく打ち合い、必要に応じ
てドタドタと軽快?にボールを追っ
ているうちに快汗を流すことになり
ます。

結果的に運動不足を楽しく解消で
きますし、また相互間の親睦を深め
ることができます。

この楽しいテニスをやりたい方は
ご家族・友人と誘いあつて参加して
いただきたいと思います。

勿論三田会とも隨時楽しく交流し
ております。

日時 原則として第2・3の土曜日
午前10時～12時

場所 深大寺テニス・コート(諏訪
神社の裏手)

駐車場 テニス・コートの隣に19台
分(無料)



第四回納涼会

四年に一度の「納涼会」が八月八
日㈯に調布クレストンホテルで開
かれた。四選を果たした吉尾勝征夫
妻、萩谷京平夫妻など参加。

1999新年会

あけましておめでとうございます。
新年の集いを下記の通り催します。

日時 1999年(平成11)1月30日(土)
17:00時(午後5)～
4時30分受付開始

会場 調布クレストンホテル
パルコ8階

会費 9,000円
在学生・会員同伴者は招待(無料)
※「出席」と返事された方で予定を変
更し欠席される場合は1月25日まで
に林 貞夫あるいは藤田愛美まで。
連絡なく欠席された場合は会費9000
円をご送金ください。

連絡先 林建設 0424-86-1111

国立稲門会より

平成11年4月より国立で美術展を開催。

調布稲門会の皆様の出展をお願いします。

油絵・小品・書など

菊地祇薰 ☎042(753)3345

〒186-0002 国立市東2-2-22

『わせだワングル会(WW)』

今春発足!!

ウォーキング・ハイキング・山歩き・登山に興味のある会員並びに家族の皆様の参加を歓迎します。

お問い合わせは

川島義幸 0424-85-4178

土方 貢 0424-83-3515

前田利民 03-3415-3884

弔 五島晋作 昭和27・商
ラグビー部OB、戦後活躍
弔 太田 栄 昭和24・文

年会費のご案内

年会費(3,000円)未納の方は下記銀行振込又は便宜の方法でご送金下さい。

- なお、総会出席者は納付済みです。
- 富士銀行調布支店
普通預金口座 997965
 - 第一勧業銀行調布支店
普通預金口座 1158237
 - 三和銀行調布支店
普通預金口座 3571512

印刷所 事務局

編集発行者

林 貞夫

昭和25年・法

土方 貢

昭和28年・法研

川島 義幸

昭和34年・商

前田 利民

昭和48年・工研

藤田 愛絵

林建設・慶応

東信堂印刷所(西調布)